

1 グループ ★ 30年後の川辺町 どんなふうになっているといい？

★まずは教育

- ・教員の資質向上
- ・ふるさと教育
- ・特長ある教育

★行政の仕組みを改革

- ・町役場の活性化
- ・官民の場づくり
- ・地域おこし協力隊の採用
- ・経営感覚を持った職員の養成
- ・若い人材を活かす

★外国人も若い人もたくさん移住してきている（オンリーワンの店づくり）

- ・イタリアン料理の店
- ・フレンチ料理の店
- ・ブラジル料理の店

★町の再整備

- ・魅力ある商店街
- ・生活必需品が買える町
- ・駅前通り→本町通り→川へ：ウォーターフロントの活性化
- ・川遊び、屋形船
- ・BBQ 広場、キャンプ場
- ・温泉施設で人があふれる

2グループ ★ 30年後の川辺町 どんなふうになっているといい？

誰もが住みたい町にするために、地域資源を活かす

<川を活かす>

★「ボートの町川辺」を名実ともに「ボートの町」にする。

- ・競技用ボート以外の“手漕ぎアベックボート”や“足漕ぎアヒルボート”など老若男女問わず遊べる
- ・釣り場や花見スポット
- ・利便性の良い交通機関の整備

→ 観光資源をどう商業ベースに乗せ、活性化に生かすか

<商店街で買い物しよう>

★買い物難民のない街

- ・大店舗のポイントは地元で還元できる仕組み
- ★老後も安心して楽しく過ごせる街
- ・お年寄りが生き生き輝いている街
- ・里山と街のバランスが取れた町

<農業・林業>

★集団経営できる第1次産業の仕組みを作る

- ・農林業者に任せきりでなく、営農組合を活性化させる
- ・可茂地域の森林組合と協力

<ベッドタウンとしてのインフラ整備> … 脱ベッドタウンのためには「働ける場所」づくり

★楽しめる施設を作る

- ・子どもが安全に遊べる場所があると笑顔がはじける

→ イベント的な施設を作っても、活用しきれなければ手放しては賛成できない

★安心して子供を育てられる街

- ・若者の入れる公営住宅
- ・空き家をPRして若者に住んでもらう
- ・若い人が移住する
- ・ゴミステーションを公共施設にし、地域に責任もってやってもらう

→ 地元でできることは地元でやる…そのために補助金を出してほしい

実現可能な町としてのマスタープランの作成。行政側の意識改革とレベルアップ

★教育の町として輝ける街

- ・給食費を無償化する

→ 学校統合は町民の意見を聞け！

3グループ ★ 30年後の川辺町 どんなふうになっているといい？

今の現状から何ができるか

有名となっている場所  
(納古山、岐阜のグランドキャニオン、漕艇場)  
花火大会



川辺特産  
①しいたけ、いちご、あゆ  
②白扇みりん  
③養老軒の大福



自分の力で高まってきたこともあるけど・・・  
PRが弱い・・・まだまだ高められる

全国版に高めるためには、PRが必要 【テレビ、ラジオ、新聞、SNS】

お金が必要 ← 町が出す → 金が落ちるように整備する必要 税金の有用な使い方を考える



町なかに人が増える＝住みたい町

- ・道路整備
- ・誘致PR
- ・古民家の活用
- ・空き家の活用
- ・町内バスの充実
- ・子どもも大人も毎週行きたくなる図書館を作る



- ・町の中に専門の売店を作り、呼び込む
- ・商店街で日用品や食料品がそろう
- ・地元の人が商店街で買える

#### 4 グループ

★ 30年後の川辺町 どんなふうになっているといい？

##### <福祉>

- ・福祉ショップで障がい者の人も働ける
- ・町内のバスの充実
- ・自立できる高齢者の育成
- ・高齢者の活性化 いつまでも元気で動き回れる生活への支援
- ・町のコミュニティーセンターを作り、乳幼児・高齢者が集う場所を作る
- ・オンデマンド交通の活性化（いつでもどこでも行ける）
- ・災害時にも動けるコミュニティーを作る

##### <教育>

- ・小中学校が統合するならば、充実した教育施設を与えたい
- ・地域の人材を生かし、関りを広げる教育活動の充実
- ・川辺町から東大へ！
- ・地域に貢献できる人材育成
- ・子どもも大人も毎週行きたくなる大きい図書館を作る
- ・小学校跡地を児童館や子ども食堂などに活用
- ・未就学児から一人一人を見守る仕組みづくり

##### <経済>

- ・若い力を生かした組織の活性化
- ・町の公用車に町の企業の宣伝を入れて町の収入にする
- ・本町通りの活性化 スーパーと共存は？魅力ある街を作るのを官民で実現
- ・地域に貢献できる企業の誘致
- ・酒屋・グルメ巡りのコミュニティーバスを作る（グルメツアー）
- ・川を利用して筏下りを復活する（川の観光をプラス）
- ・町内外の人が交流できる道の駅を作る
- ・商店街の復活 足を運びたくなる店の在り方の工夫（町の支援）

##### <文化・自然>

- ・空き家・空き地の活用の仕方の工夫
- ・地域の自然の良さの見直し・整備（みんなが足を運べるための工夫）
- ・自然環境等を生かした有料の地域クラブを作り活用していく
- ・空き家を別荘化して手作りできる物づくりができる施設活用等
- ・空き家を生かした移住の誘致
- ・町内に自然を生かした公園の設置 日々の暮らしを豊かにする

- ・川の周りの遊歩道をスマホやネットで連携させる（有料アプリ）
- ・子ども達も一緒に山を整備する

→ 住みやすい川辺町（子ども・成人・高齢者）  
にぎやかでなく、便利で穏やかな楽しめる町